

# 平成23年度七ヶ宿町教育懇談会を開催

7月12日（火）に湯原地区で、7月13日（水）に関地区で保護者、教育関係者の方々に対象に、平成23年度七ヶ宿町教育懇談会が開催されました。『七ヶ宿町教育基本方針』や、『第5次七ヶ宿町長期総合計画』の“まなぶ”の推進について意見や情報の交換を行い、教育の活性化と特色ある教育行政の推進を図るために行われました。懇談会の主な内容は次のとおりです。



▲湯原地区会場の様子

## 『小中一貫教育について』

小中一貫教育とは、義務教育の9年間を継続的な期間ととらえ、児童生徒の発達段階に応じた学習、こころの教育を行うとともに、学校が一つのコミュニティとして継続的、協働的に教育活動を行うものです。少子高齢化が進み、七ヶ宿町でも、年々児童生徒数が減少傾向にあります。今後、地域の理解と協力を得ながら検討していきたいと考えています。

## 『放射線量に係るプール使用について』

児童生徒のプール使用について、雨水の含有放射性物質による健康被害の心配や、プール水交換について質問や意見を多く頂きました。教育

委員会としましては、プール水には水道水を使用していること、定期的な水の交換、空間線量が低い為、雨水に含まれる放射性物質の心配がないことから、児童生徒がプールを使用しても健康に影響を及ぼすものではないと判断しています。

## 『教育施設震災被害状況について』

東日本大震災の影響により、七ヶ宿中学校のプールが大きな被害を受け、調査の結果、修繕には時間を要することが分かりました。改修、または新設など、様々な意見はあるものの、早期に解決出来るよう検討していきたいと考えています。



▲関地区会場の様子

## 七ヶ宿町農業委員決まる ～町内初の女性農業委員誕生～

任期満了に伴う七ヶ宿町農業委員会一般選挙は、7月5日に告示されましたが、候補者の数が定数を超えなかったため、無投票当選となりました。

7月10日には、町選挙管理委員会の梅津委員長から当選証書が付与されました。

農業委員は、農家の代表者として信頼の絆で農家を結び、山積する課題の解決に向けて取り組んで欲しいものです。

7月21日には選挙後の初総会が開催され、会長に太田幸一氏、会長職務代理者に神尾與一郎氏が決定いたしました。

なお、委員の任期は7月20日から3年間となります。

### ◆選挙による委員

(会長職務代理者以降五十音順・敬称略)



高橋 きく子



櫻井 房子



秋葉 和幸



会長職務代理者  
神尾 與一郎



会長  
太田 幸一



高橋 進

### ・町議会からの推薦



県南農業共済  
組合理事  
秋葉 常幸



みやぎ仙南農業  
協同組合理事  
高橋 美幸

### ◆選任による委員

農業団体からの推薦



春 やす子



二瓶 一弘

## 「これからも頑張りますー!」

七ヶ宿町のみなさん、こんにちは。私は佐藤拓也と申します。今年の4月から、ここ七ヶ宿町でお世話になっております。職場は七ヶ宿中学校で、英語を担当しています。私の出身は7つの浜がある七ヶ浜町です。今回の震災で大きな被害を受けましたが、多くの方々のおかげで、少しずつではありますが、町は活気を取り戻しつつあります。七ヶ浜を代表してみなさんに御礼を申し上げます。

次回は七ヶ宿町役場の小山祐希さんにリレーされます。家族は妻と子ども2人がいます。趣味はスポーツで、自分がするのも観るのも好きです。特に格闘技が大好きです。



七ヶ宿中学校  
佐藤 拓也さん